

INFOBLOX UNIVERSAL ASSET INSIGHTS™

ハイブリッドおよびマルチクラウドのネットワーク全体で前例のない可視性

まとめ

ハイブリッドおよびマルチクラウドのネットワーク全体の詳細で常に最新の可視性とインサイト

Infoblox Universal Asset Insights™ は、パブリッククラウド、オンプレミスネットワーク、IoT/OT デバイス、サードパーティのアプリケーション全体の資産の検出と分析を自動化し、ハイブリッドおよびマルチクラウド環境全体のネットワークの可視性、運用効率、コンテキスト認識を向上させます。

概要と課題

組織は引き続きクラウド戦略を採用し、ハイブリッドおよびマルチクラウド環境、パートナーネットワーク、基盤となる多数の物理デバイスにまたがるネットワークサービスを管理するためにさまざまなシステムが混在しているという課題に直面しています。一元化された可視性の欠如により、これらの課題が悪化し、その結果、ネットワーク上に何があるのか、ネットワーク上で何が起きているのか、誰がその責任者であるのかがわからなくなっています。

プロビジョニングされたサブネットやその他のネットワークリソースの可視性が限られていると、設定ミスやシステム停止につながる可能性があります。スプレッドシートやその他の社内ツールを使用して、IPアドレスとリソースを手動で追跡することで、可視性のギャップやリソースの競合が発生し、トラブルシューティングに時間がかかったり、規模が拡大する環境を管理できなくなったりする可能性があります。

ハイブリッドネットワーク全体にわたる一元的な可視性の欠如もセキュリティリスクを招きます。クラウドの無秩序な増加は組織にとって重大な問題であり、ネットワーク上にあるものとその使用状況を追跡できないと、ゾンビクラウドのワークロードが発見されず、リソースやサービスが孤立し、コストの増加や悪意のある攻撃者による悪用につながる可能性があります。

INFOBLOX のソリューション

Universal Asset Insights は、パブリッククラウド、オンプレミスネットワーク、IoT/OT デバイス、サードパーティのアプリケーション全体の IP ベースと非 IP ベースの資産の検出と分析を自動化し、手動での介入なしに IPアドレス管理 (IPAM) を最新状態に維持します。資産検出が拡張されることにより、他に類を見ない、状況に応じた可視性が提供され、広範なオンプレミス資産やマルチクラウドネットワークの資産とワークロードをほぼリアルタイムで識別できます。

Universal Asset Insights は、DNS、DHCP、IPAM (DDI) などの Infoblox の重要なネットワークサービスと組み合わせることで、ネットワークの可視性と IPAM の精度の範囲を強化します。NetOps、CloudOps、SecOps には、インフラストラクチャ全体にわたる資産と接続の詳細で信頼できる中央リポトリが用意され、環境全体のネットワークの可視性、運用効率、コンテキスト認識が向上します。

主な機能

ネットワークとクラウドの可視性

オンプレミスの資産とマルチクラウドの資産を常に最新でほぼリアルタイムで可視化することで、トラブルシューティングの迅速化、セキュリティの向上、リソース競合の回避が可能になります。

一元的運用

ハイブリッドおよびマルチクラウドのネットワーク全体で IPベースおよび非 IPベースの資産を表示する、統合資産のインベントリでサイロ化を解消し、信頼できるネットワーク情報源を提供します。

コストの最適化:

詳細な分析と強力なインサイトにより、ネットワークを簡単にモニターできます。未使用の IPアドレスやゾンビクラウド資産を再割り当てまたは廃止することで、コストを削減し、リソース割り当てを最適化します。

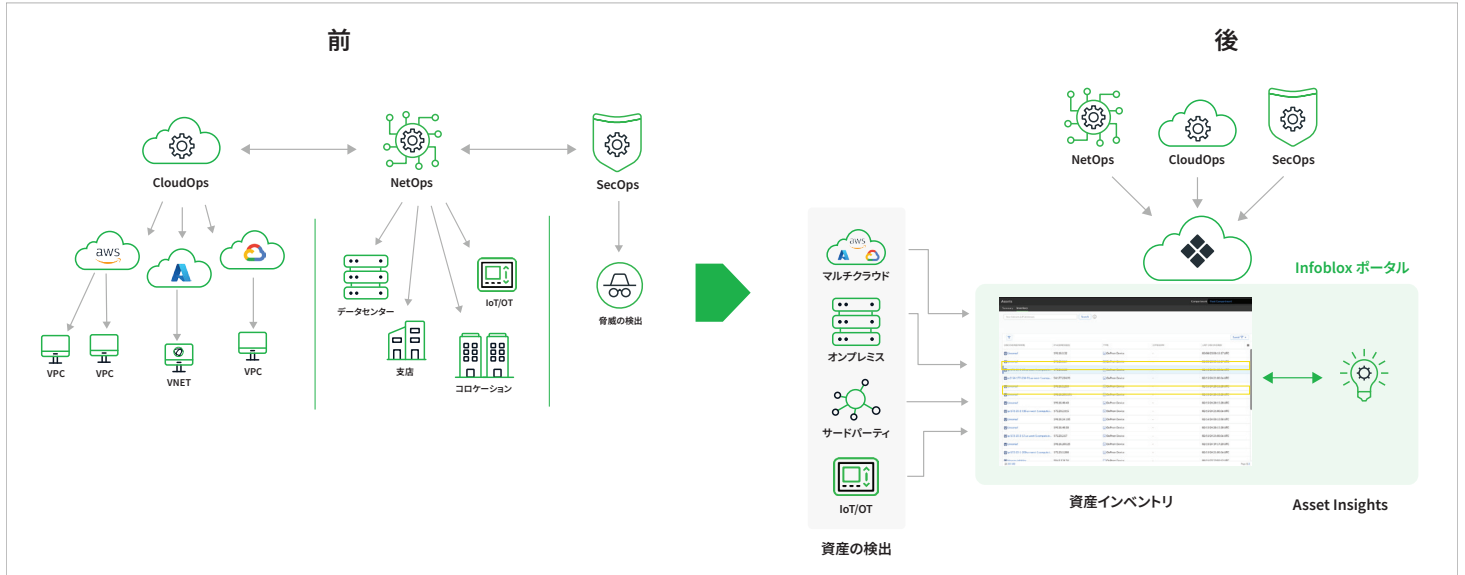


図 1: Infoblox Asset Insights の概要

ユースケース: ハイブリッドおよびマルチクラウドの可視性

IT チームは、複雑なネットワークインフラストラクチャを管理および監視するために、複数のツールやクラウドアプリケーションのインスタンスを使い回しています。可視性の欠如により、トラブルシューティングの時間が長くなり、IP の競合による不完全さや欠落が原因でシステム停止につながります。

Universal Asset Insights:

- オンプレミスとクラウドの資産のネットワーク検出を自動化
- ほぼリアルタイムの最新の可視性を提供し、トラブルシューティングを加速化
- 重複して競合する IP アドレスまたはアプリケーションの停止を引き起こす可能性のあるサブネットを特定
- NetOps チームがパブリッククラウドで欠いているサブネットスペースの利用状況に対する可視性を拡張

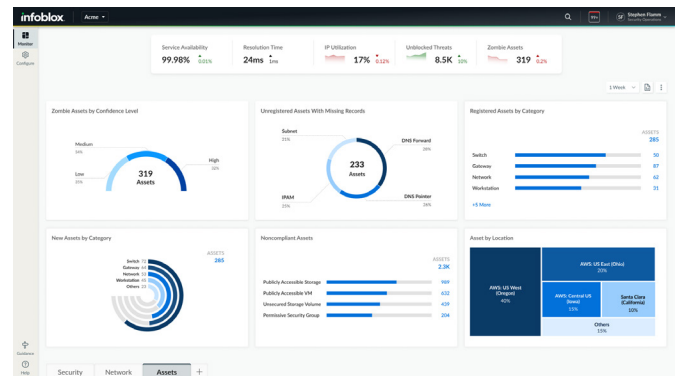


図 2: ハイブリッドおよびマルチクラウドの可視性とインサイト

ユースケース: 集中運用

IT チームはサイロ化され、不完全なネットワークのビューやさまざまな課題に悩まされています。NetOps チームにはネットワークの使用状況を把握する能力がなく、CloudOps チームには独自の IP 範囲を管理する能力がないため自動化プロセスが遅くなり、SecOps チームには脅威を早期に検出するためのネットワークデータが不足しています。

Universal Asset Insights:

- NetOps、CloudOps、SecOps 全体にわたる横断的なコラボレーションを可能に
- IP ベースと非 IP ベースの資産を統合した資産インベントリにより可視性のギャップを埋めることが可能

NAME	T	VENDOR	LOCATION	CATEGORY	IP ADDRESS	CLASSIFICATION	LAST SEEN
B02D-01	DH	East US 2 Original	Compute	54.147.97.123	Zombie	20h	
B02D-02	ASPM	Spain-Cloud Central	Compute	11.117.246.111	Zombie, Noncompliant, No...	12h	
B02D-03	DH	US East Ohio	Load Balancer	54.56.97.132	Zombie	5h 13m	
B02D-04	DH	Texas-Managed	Gateway	20.137.206.111	Zombie	5h 31m	
BAB-98 71HF-02-426382	ASPM	Central US Brazil	Gateway	13.125.225.180	Zombie	1h 52m	
CP-026 161742650	DH	Spain-Cloud Central	Compute	35.200.01.194	Zombie, Noncompliant, No...	7m	
CP-026 161742650	Cloud	Texas-Managed	Load Balancer	54.52.97.118	Zombie, Noncompliant, No...	4h 2m 17s	
CP-026 161742650	Cloud	US East Ohio	Load Balancer	54.147.97.118	Zombie	2D 10m	
IP-ABC2	AWS	US West Oregon	Compute	172.31.41.99	Zombie, Noncompliant	4D 2D 10m	
IP-ABC2S	ASPM	East US 2 Original	Compute	172.31.47.200	Zombie, Noncompliant	2d 2D 34m	
ip161694	ASPM	US East Ohio	Compute	54.147.97.111	Zombie	1D 20m	
ip161694	ASPM	US West Oregon	Gateway	13.215.206.71	Zombie	9h 16 29m	
ip161694	Cloud	Texas-Managed	Load Balancer	24.147.97.123	Zombie	5h 50m	
ip161694-gpu	AWS	US West Oregon	Gateway	13.215.206.72	Zombie	2D 4h 2m	
ip161694-gpu	ASPM	Spain-Cloud Central	Load Balancer	14.107.97.100	Zombie	1h 52m	
ip161694-gpu	Cloud	US West Oregon	Compute	14.147.97.144	Zombie	1D 1m	
ip216848	ASPM	Texas-Managed	Compute	54.147.97.123	Zombie	27m	
ip216848	DH	Texas-Managed	Load Balancer	54.147.96.177	Zombie	1D 12m	
ip216848	ASPM	US East Ohio	Gateway	13.111.111.111	Zombie	1h 44m	
ip216848	ASPM	East US 2 Original	Load Balancer	54.147.97.111	Zombie	4h 4m	
ip216848	Cloud	East US 2 Original	Gateway	54.147.97.111	Zombie	12m	

図 3: 資産インベントリで一元的運用

- Domain Name System (DNS) を資産管理に拡張
- 権威あるネットワークの信頼できる唯一の情報源と一元的運用を提供

ユースケース: コストとリソースを最適化

リソース管理を手動で確認し、ネットワークの使用状況を追跡できないと、未知のゾンビクラウドワークロードや孤立したリソースが発生し、コストの上昇、運用の非効率性、潜在的な脆弱性につながる可能性があります。

Universal Asset Insights:

- ハイブリッドおよびマルチクラウドネットワーク全体の資産の詳細な分析とインサイトを自動配信
- ほぼリアルタイムのウィジェットでネットワークを監視してゾンビクラウド資産、未登録資産、非準拠資産などを表示
- 未使用のリソースの再割り当てと廃止
- 運用コストを削減し、セキュリティを強化し、リソースの割り当てを最適化

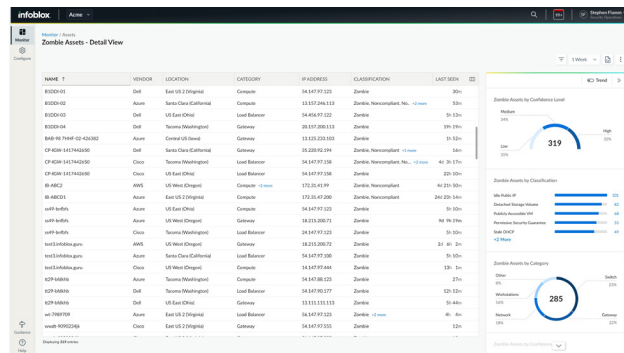


図 4: コストとリソースの最適化

結論

ハイブリッドおよびマルチクラウドのインフラストラクチャを利用する組織は、常に最新の資産インベントリがないため、所有している資産を包括的に可視化するのに苦労しています。その多くの場合、異なるクラウドネットワークや支店のネットワークに複数の IT ツールを使用することになり、それがネットワークの柔軟性、コスト、運用効率を妨げています。ネットワークの可視性が欠如していると、IP の重複や IP の競合が発生し、コストのかかるシステム停止、セキュリティ体制の危うさ、市場投入までの時間への影響につながります。

重要なネットワークサービスを提供するリーダーである Infoblox は、IP ベースと非 IP ベースの資産の統合ビューを提供する Universal Asset Insights によってこれらの課題に対処します。これまでにない幅広い検出ソースを備えた Universal Asset Insights は、資産の検出と分析を自動化し、オンプレミスの資産とマルチクラウドのワークロードに対するコンテキスト化されたほぼリアルタイムの可視性を提供します。Universal Asset Insights は、インフラストラクチャ全体にわたる資産の中央リポジトリを提供し、ハイブリッドおよびマルチクラウド環境全体の可視性、運用効率、コンテキスト認識を向上させます。



Infobloxはネットワークとセキュリティを統合して、これまでにないパフォーマンスと保護を提供します。Fortune 100企業や新興企業から高く信頼され、ネットワークが誰に、そして何に接続されているのかをリアルタイムで可視化し制御することで、組織は迅速に稼働でき、脅威を早期に検知・対処できます。

Infoblox株式会社
〒107-0062 東京都港区南青山2-26-37
VORT外苑前1
3F

03-5772-7211
www.infoblox.com

